

要 望 書

2025年10月1日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

佐原商工会議所
会 頭 石井 良典

要望事項	「エアポートシティー」構想における広域的交通網の整備について	
要望内容	<p>空港拡張に伴う旅客数や空港内従業員の増加等の変化に対応すると共に、地域経済を維持し空港周辺地域の均衡ある発展に資するため、空港に隣接した県道44号成田小見川鹿島港線付近に、パークアンドバスライドの拠点となる大規模駐車場及びバス停整備を中心とした公共交通網の整備を要望します。</p>	
要望の背景	現状	<ul style="list-style-type: none"> ・佐原地区は、成田空港から約20kmと近く、「エアポートシティー」構想において「歴史的な水運文化と醸造文化を生かした産業・生活拠点」としてリバーサイドエリアに分類されている。 ・香取神宮や佐原の町並みなどの観光資源を有しインバウンドも増加傾向にあるが、成田空港からの移動に鉄道等を利用した場合、1時間程度の時間を有し、インバウンド誘客は不十分となっている。 ・今後、空港の更なる機能強化、産業の集約化等が進む中、従業員の大幅増が見込まれており、当地区としても就労先として期待しているところであるが、現状では当市からの転出先では成田市が最も多く、更に流出する可能性がある。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当地区の空港従業員は主に自家用車が通勤手段となっており空港通勤者の利便性の確保が課題となっている。 ・今後空港の拡張に伴い、空港従業員の駐車場不足、さらには空港周辺地区の渋滞緩和対策が必要となる。 ・現状では観光資源を活用したインバウンド誘致のための北東部の観光資源を結ぶ広域的な公共交通網の整備がされていない。